

新型コロナウイルス感染症対策について（消毒）●●中保健室（生徒用）

2020. 4. 13

文科省は、新型コロナウイルス予防対策として、教室やトイレなど生徒が手を触れる箇所の消毒をするよう勧めています。生徒のみなさんの協力を得て、下記のように行いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

①消毒する時間：毎日の給食前・清掃時間

②消毒する場所：各教室・トイレのドアノブ、手すり、蛇口等

※給食前は、机ふき当番が行う。掃除時間は、当番を決めて行う。

③方法：**給食前**

①給食前は、机ふき当番が2階水飲み場から、バケツ・ぞうきんを取りに行く。
（各学年1セット）

※消毒液の準備は、養護教諭が行う。養護教諭不在時は、学年の先生が行う。

②実施者（当番）は、必ず手袋をすること・・・廊下に設置。

③消毒液に入っているぞうきんを、絞り、配膳台・机等をふく。

④使用後は、バケツにぞうきんを入れて、保健室へ返す。

掃除の時間（各学年に1セット・各トイレ男女に1セット）

①保健室に消毒用バケツとぞうきんをとりに行く。

②実施者（当番）は、手袋をすること

※教室は廊下に設置・トイレは、トイレ用手袋を使う。

③消毒用バケツに入っているぞうきんを、絞り、手で良く触るところをふく。

トイレは、ドアノブ、手すり等比較的汚れの少ないところから始め、最後に洋式便座をふく。※詳しくは、別紙、「消毒の手順」を参考にする。

④使用後は、バケツにぞうきんを入れて、保健室へ届ける。

④諸注意

①消毒する人は、必ず手袋をする。

②使用中、目にしみたり、せき込んだり、気分が悪くなったりした時は、使用をやめて、その場から離れ目を洗う、うがい等をして、先生に知らせる。

